

旧正月を称えた新作を発表

ブランパンのトラディショナル チャイニーズ カレンダーは、中国の伝統から生まれた太陰太陽暦の原理に、グレゴリオ暦に準じた日付を組み合わせた時計製造の傑作です。ブランパンは旧正月を祝うため、十二支の最初の動物であり、幸運と繁栄の到来を告げると言われるねずみをあしらったコンプリケーションウォッチの新しい限定エディションを発表します。

トラディショナル チャイニーズカレンダーを通じて、ブランパンは2種類の暦を組み合わせるといふ、メカニズムに対する挑戦を自らに課しました。このタイムピースの中に、中国の伝統の暦とグレゴリオ暦に基づいた日付を同時に表示させる機能を組み込むには、5年にも及ぶ研究・開発が必要となりました。この2つの暦の時間区分の単位は同じではないため、それらを共存させるのは真の技術的偉業です。グレゴリオ暦は太陽の周期に基づいた太陽暦であるのに対し、中国の太陰太陽暦は月の満ち欠けの周期（29.53059日）に基づいています。太陰月の12か月で構成される1年は、太陽暦の1年より約11日短くなり、これを放置すると季節と暦の間にずれが生じるため、中国の暦では、2～3年に1度閏月を加えます。旧正月の日がちが年によって変わるの、こうした理由によります。しかしながら、この暦の複雑性はこれだけにとどまりません。60分を1時間、それが24時間集まって1日とするグレゴリオ暦とは異なり、1日をおよそ2時間ずつの12の時辰（じしん）に分ける時法を採用しています。それぞれの时辰には十二支の順番に従って、対応する動物と共に名前が付けられています。

こうした情報のすべてが、ブランパンのトラディショナル チャイニーズ カレンダーのグラン・フー・エナメルダイヤルに集約されています。今年の中国の干支であるねずみは12時位置にある小窓に現れます。その下には时辰のカウンターがあり、数字とシンボルが表示されています。3時位置には十干と五行が配され、一方9時位置の2本の針は月と日付の読み取りを可能とします。また、閏月を表示する小窓も備えられています。中国の暦の月を決める基準であり、ブランパンのカレンダーモデルの象徴的な要素であるムーンフェイスは、6時位置の小窓に際立つようにあしらわれています。最後に、これらの表示と連動したグレゴリオ暦に基づく日付は、チャプタリングの縁の周囲に、ブルースティールのサーペント針によって読み取ることができます。

パーペチュアルカレンダーよりさらに複雑なこのタイムピースは、自動巻きムーブメント 3638 により作動します。このムーブメントは、性能の高いゼンマイを擁した 3 組の連結した香箱により 7 日間までのパワーリザーブが可能です。また、誤った機能操作にも強いこのムーブメントには、シリコン製のヒゲゼンマイが搭載されています。

このような類稀な精度を誇るこのムーブメントは、リュウズとローターにカボションカットルビーが添えられた直径 45 mm のプラチナ製ケースに収められています。またこのモデルにはブランパンが発明し、特許を得たアンダーラグコレクターが採用され、ツールを使うことなく指先で容易な調整を可能とします。

ヴィルレ コレクションの、時を超え洗練された美しさは、ケースのダブルステップ・ベゼル、文字盤上のゴールドの植字によるローマ数字、およびセージの葉を切り出した形状の針などに現れています。

50 個の限定エディションで登場するこのタイムピースは、ホワイトゴールドのローターに中国の今年の干支であるねずみが刻まれています。モデルはひとつひとつ、ル・ブラッシュにあるグランド・コンプリケーションのアトリエで働くひとりの熟練した時計職人によって組立てられ、緻密に調整されています。

ブランパンのトラディショナル チャイニーズ カレンダーは、ローターにギョーシェ装飾をあしらったレッドゴールドバージョン（非限定）もご用意しております。